

提案内容 (仕様書項目)		評価の目安	配点
1	売上・来場者数への影響		30
	年間売上（場内発売、インターネット投票、外向発売所など発売形態、発売場所ごとのもの）について定量的な予測を行うこと。	①開催時間帯の変更による売上及び来場者数への影響について、発売形態別（場内発売、インターネット投票、外向発売所等）の売上データを踏まえた定量的な予測がなされているか。	
	② 想定される来場者数及び顧客層（年代・利用時間帯・購買行動等）の変化について分析するとともに、新規顧客獲得の可能性を検証すること。	②来場者数及び顧客層（年代・利用時間帯・購買行動等）の変化分析が適切に示されているか。また、新規顧客獲得の可能性について、具体的かつ妥当な内容となっているか。	
2	適正な競走運営及び安全なレースの実施		30
	① 開催時間帯変更により想定されるリスクの有無及びその対応方針、必要となる運営体制の強化（人員増や勤務体系の変更）や労務管理上の課題を整理し必要な対応を検討すること。	①開催時間帯変更に伴う運営上のリスク及び対応策について、体系的かつ具体的な分析が行われているか。また、必要な運営体制及び労務管理上の課題及びそれらへの対応が適切に整理されているか。	
	② 照明設備、電力供給設備、保安設備等の追加整備の必要性・求められる機能を整理するとともに、必要な設備投資額及び維持管理コストを分析すること。	②必要となる設備の整理及びその利用・運用上の課題が適切に検討されているか。また、設備投資額及び維持管理コストについて、客観的な根拠に基づく試算が示されているか。	
3	近隣環境への影響		15
	① 騒音、照明、交通等、周辺地域への影響について整理すること。	①騒音・照明・交通等の周辺地域への影響が適切に分析され、想定される課題やリスクが適切に整理されているか。	
	② 地域住民・周辺環境への要配慮事項及び対応策を検討すること。	②課題やリスクに対する具体的かつ実現可能な対応策が示されているか。	
4	分析結果の総括		20
	上記（１）～（３）の分析・検討結果を踏まえ、開催パターンごとのメリット・デメリットを整理すること。	各分析結果を踏まえ、開催パターンごとのメリット・デメリットが客観的かつ分かりやすく整理されており、総合的な判断材料として有効な内容となっているか。	
5	実施計画（ロードマップの作成）		15
	開催時間帯を変更とした場合の想定スケジュールを作成すること。	開催時間帯変更に向けたスケジュールが具体的かつ現実的に示されているか。また、導入までに必要となる準備事項や課題への対応方針が整理されており、実効性のあるロードマップとなっているか。	
6	ステークホルダー対応		10
	調整が必要な関係機関（競走会、選手会、警察、地域等）との要調整事項を整理すること。	関係機関との調整事項が適格に整理されているか。また、関係者との合意形成に向けた進め方や調整手法が具体的かつ実現可能な内容となっているか。	
7	その他（追加提案）		20
	本仕様書に記載した事項に加え、本業務の目的達成に資する独自の視点や分析手法、新たな施策等受注者が提案競技時に提案したものについて実施すること。	仕様書に記載された内容に加え、本業務の目的達成に資する独自の視点、分析手法、先進事例の活用、新たな施策等について、効果的な提案がなされているか。	
8	実施体制		5
	仕様書には記載無し	本業務を遂行するために必要な専門性及び人員体制が確保されているか。また、業務管理体制、品質管理体制及び発注者との連絡調整体制が具体的かつ実効性の高いものとなっているか。	
9	類似の業務実績		5
	仕様書には記載無し	本業務と類似する調査・分析業務等の実績を有し、その経験や知見を本業務に有効に活用できると認められるか。	
総合点 合計			150